

令和元事業年度年度計画に係る自己点検・評価書

令和2年9月3日
国立大学法人兵庫教育大学

1 本自己点検・評価書について

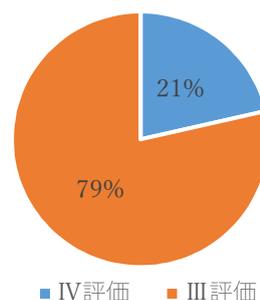
本学では、年度計画を毎年度策定し、学校教育法第109条第1項（自己点検・評価）に定められている自己点検・評価として、評価委員会が年間を通して「国立大学法人兵庫教育大学点検・評価規程」、「兵庫教育大学自己点検・評価実施要項」に基づき計画の進捗状況を評価しています。

本自己点検・評価書は自己点検の結果のうち重要な内容について分かりやすく取りまとめ、本学の教育・研究・社会連携に関する情報を積極的に地域・社会に説明するものです。

2 自己評価結果の概要

令和元年度は、70の年度計画を設定して実施しました。それぞれについて4段階（Ⅳ：年度計画を上回って実施している。Ⅲ：年度計画を十分に実施している。Ⅱ：年度計画を十分には実施していない。Ⅰ：年度計画を実施していない。）で評価を行いました。15の年度計画でⅣ評価、55の年度計画でⅢ評価となり、Ⅰ、Ⅱの評価はありませんでした。

順調に年度計画を実施していると考えられます。



年度計画の自己点検結果
(全70計画)

3 特筆すべき年度計画の取組（Ⅳ評価の取組の一例）

新型コロナウイルス感染症への対応について

本学では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次のように対策を実施しました。

（主なもの）

- オンライン授業への移行及び教員養成・研修高度化センター内先端教育研究開発コアによるオンライン授業支援（年度計画 52 関係）
- 学生への授業料免除等経済支援（年度計画 16 関係）
- テレワークの推進，オンライン会議の推進 等

① 修士課程の教育内容及び教育成果等に関する計画（年度計画 04）



神戸ハーバーランド
キャンパス正面入り口

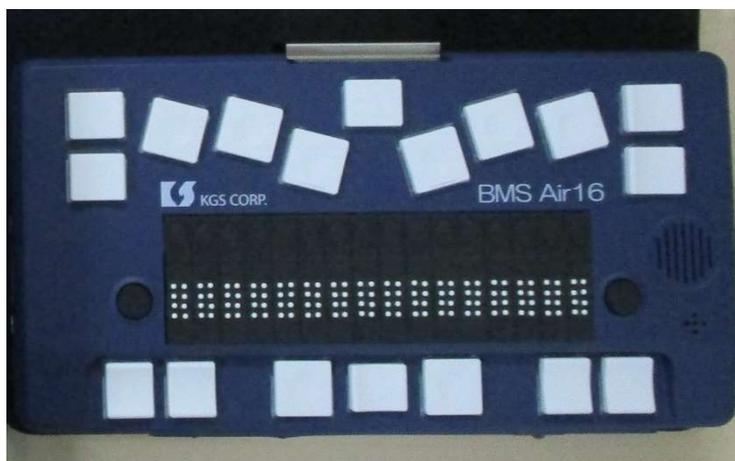
本学の教員養成スタンダード（大学院）に基づき、各コースの専門性の実現に向けたスタンダードについての学生の学びを『教員養成スタンダード（大学院）に基づく学生の力量形成の状況』にまとめ、可視化しました。

また、令和2年度から臨床心理学コースの昼間クラスが神戸ハーバーランドキャンパスに移転するため、キャンパスの面積を広げて、夜間クラスとともに神戸での臨床心理職の養成を行うようにしました。

② 特別な配慮が必要な学生等への支援に関する計画（年度計画 15）

本学の障害学生支援室でバリアフリー対策（視覚障害）構内整備5カ年計画をまとめ、視覚障害学生を支援する機器などを整備しました。これには寄附金で設置された兵庫教育大学 SDGs 藤井電工基金（年度計画 57 関係）が活用されています。

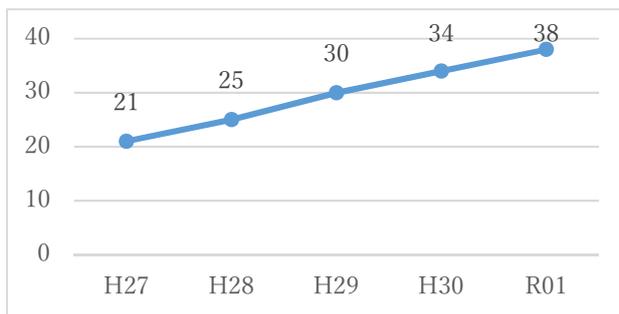
また、障害学生支援のためのコーディネーターを配置し、従来から行っている聴覚障害のある学生だけでなく、令和2年度からは視覚障害のある学生への支援を行っています。



視覚障害学生を支援する機器
（点字ディスプレイ）

③ 地域貢献と地域連携に関する計画（年度計画 32）

教育委員会，自治体等との連携協定数



北播磨5市1町，三田市，南あわじ市，丹波篠山市，丹波市との連携事業や高大連携協定締結校（7校）との連携事業を実施し，新たに加古川市・芦屋市・稲美町・播磨町の4つの教育委員会と連携協定を締結しました。中期計画の目標数を大幅に上回る連携が行われています。

④ グローバル化に関する計画（年度計画 36）

令和元年11月9日，10日に開催された「第8回日中教師教育学術研究集会」を主催し，英語の研究発表論文集をWeb上で広く発信しました。また，平成31年4月にカンボジア・プノンペン教員養成大学と，令和元年6月に中国・北京師範大学と大学間交流協定を締結し，「海外の大学・研究機関等と新たな交流協定を1件以上締結する計画」を上回って実施しています。

The 8th Japan-China Teacher Education Conference													
HOME	PROGRAM The no-smoking policy on campus For the purpose of preventing unwanted secondhand smoke, smoking is prohibited in all public areas both on Kato and Kobe Harbortand Campus, including, but not limited to, offices and parking lots. Saturday, November 9 10:15-11:40 Opening Ceremony (Venue : Education Meridian Hall) Some ceremonial addresses will be given by Presidents and Hosts at <u>the main venue</u> .												
CONFERENCE INFORMATION													
FAQ													
ACCESS													
PROGRAM													
PUBLICATIONS	<table border="1"><thead><tr><th>Time</th><th></th><th>Speaker (chair: YAMANAKA Kazuhide)</th></tr></thead><tbody><tr><td>10:15</td><td>Opening words</td><td></td></tr><tr><td>10:17</td><td>Introduction video</td><td></td></tr><tr><td></td><td>Welcome</td><td>KATISA Teleson</td></tr></tbody></table>	Time		Speaker (chair: YAMANAKA Kazuhide)	10:15	Opening words		10:17	Introduction video			Welcome	KATISA Teleson
Time		Speaker (chair: YAMANAKA Kazuhide)											
10:15	Opening words												
10:17	Introduction video												
	Welcome	KATISA Teleson											

日中教師教育学術研究集会 Web ページ
(URL http://web.hyogo-u.ac.jp/8jc_tec/Japan-China/)

⑤ 附属学校に関する計画（年度計画 42）

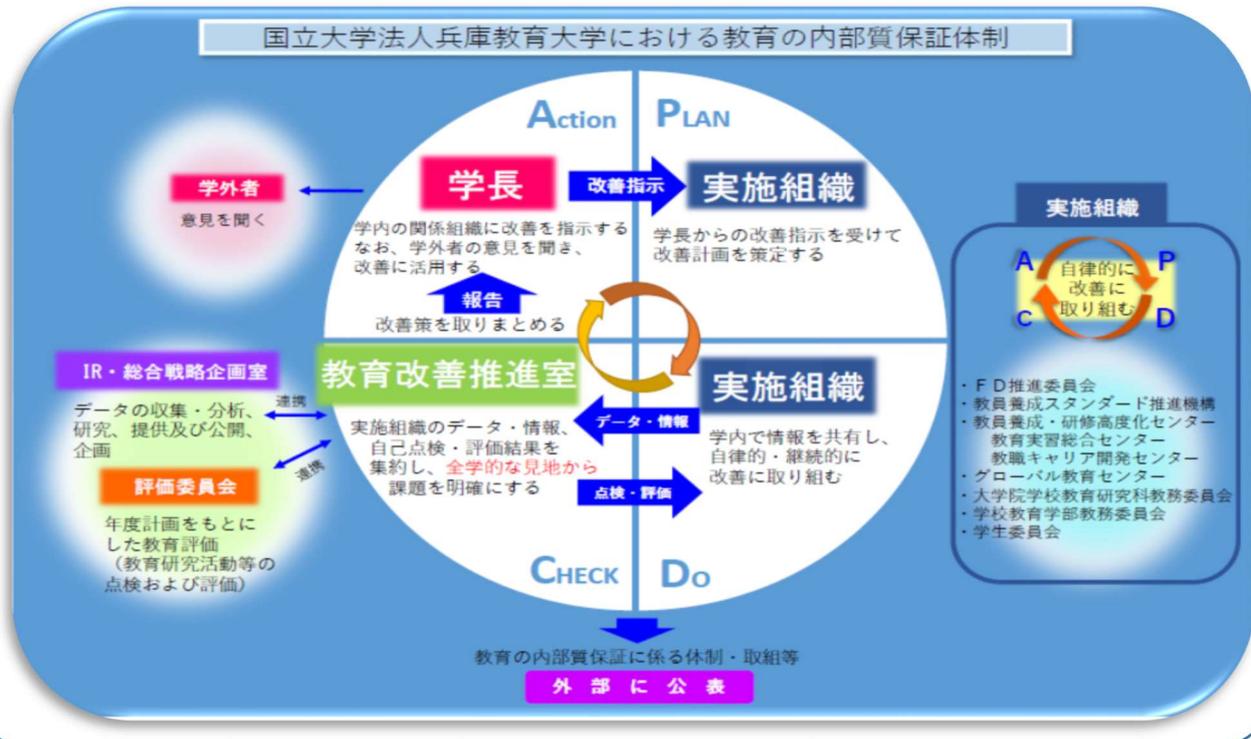


未来デザイン(附属小学校)
避難ドアを見つける子ども

附属小学校では新総合領域「未来デザイン」の教育課程，附属中学校では「クロスカリキュラム」をテーマに研究開発を行い，プロジェクト学習やアクティブラーニングを展開しました。また，附属学校教員と大学教員が連携して研修会を実施し，附属学校での研究成果を学校現場の教員へ還元しました。

⑥ 自己点検・評価に関する計画（年度計画 61）

教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い，その評価結果を改革・改善につなげることを通じ恒常的かつ継続的に教育の内部質保証及び向上に取り組むために，教育の内部質保証に関する方針を明文化し，学修成果の評価の方針（アセスメントポリシー）を策定しました。



⑦ 施設設備の整備・活用等に関する計画（年度計画 64）

本学では大学創設の趣旨・目的，ミッション・ビジョン等に基づき長期的視点に立った計画的な整備を行うためキャンパスマスタープランを策定しています。大学を取り巻く環境の変化に応じて毎年度更新し，これに基づいて設備の整備を行っています。令和元年度は幼稚園老朽化対策のための改修工事や構内バリアフリー対策工事等を実施しました。平成28年～令和元年度の4年間で，第3期中期計画（令和3年度まで）の目標数値10%を超える，約15.62%（9,880㎡）について既存施設の有効活用，及び教育研究施設の施設設備改修を行いました。



バリアフリー対策で整備された講堂前の歩道